

## 春夏の花苗の特徴を覚えよう

1学期は4種類の花をハウスで栽培していきます。育てた花は校内に植栽したり、地域の方々に販売する予定です。この期間を利用して花の名前や特徴を覚え、ノートにまとめましょう。

### ●ニチニチソウ



【開花時期】

5月～10月

【生育適温】

昼温24～30℃ 夜温18℃

【特徴】

強い光や高温にとっても強く、あざやかに咲き続けることから夏の寄せ植えや花壇の定番の草花です。本葉が6～8枚くらいになったら、芽先を摘芯（芽先を摘むこと）すると、そこから脇芽が生長し、茎の数が増え低めでしっかりとしたバランスのよい苗になります。

### ●サルビア



【開花時期】

5月～10月

【生育適温】

昼温20～25℃ 夜温16～20℃

【特徴】

暑さに強い性質があり、育て方も簡単で夏から秋にかけての花壇材料によく使われ、公園や街路などの公共花壇でもよく用いられます。主にブルーサルビアや赤いサルビアを見かけることが多く、他に白、ピンク、紫に近い青など、色がとても豊富です。

### ●マリーゴールド



【開花時期】

5月～11月

【生育適温】

昼温18～20℃ 夜温15～17℃

【特徴】

大きく分け、フレンチマリーゴールド（背が低く花数多い）とアフリカンマリーゴールド（背が高く花が大きい）に分けられます。とても丈夫で育てやすく、オレンジやイエローの大きな花が目立つので庭や花壇などを華やかに盛り上げる花として夏の定番で大変人気があります。

### ●ペチュニア



【開花時期】

3月～11月

【生育適温】

昼温18～24℃ 夜温7～15℃

【特徴】

成長が早く丈夫なので、プランターや花壇でも初心者にも育てやすいお花です。咲き姿は大輪の八重咲きなど優美で豪華なものから小さな花をたくさん咲かせる多花性のものまで種類が豊富です。横に這うタイプの品種もあり、バスケットを作るのに最適です。

※生育適温とは・・・草花が育つのにちょうど良い気温